

日本一(阪急梅田駅)

鉄チャン的には話題の少ない阪急電鉄ですが、阪急梅田駅の9線10面ホームを一面フロアとし、しかも全て乗降分離型ホームにしたのは日本一でしょう。しかも、これを昭和40年代に企画し完成させた阪急には、小林一三のDNAを引き継ぐ先見性があるのでしょうかね。

ご承知のように、広過ぎて普通のバカチョンカメラ、昨今のデジカメでは、全景をきれいに撮影することはチョットムツカシイですね。



機能的に単純化させすぎていて写真的にも面白みが少ないものですね。この阪急梅田駅の整備に刺激されて「南海難波駅」「西鉄天神駅」など、私鉄の看板ターミナル駅の整備が進んでいます。

阪急梅田駅のもう一つの日本一「動く歩道」

(阪急の命名は、ムービングウォーク)

阪急梅田駅を増設するために旧駅から北へ移動させたために、乗換時乗客に不便が生じさせないようにJRのガード下部分に設置されたのが、日本で最初の動く歩道です。



ちょっと屁理屈!!!

正式名称をご存知ですか?

それは「オートウォーク」

です。

「動く歩道」= 歩かないでジイ

ツとして乗って

いるもの?(東京駅京葉線?)

「歩く歩道」= 乗ったらすぐに通常通り歩いていくもの?(関西地方の多くもの?)